

学校法人 白鷗大学
2008年度 事業報告書

2009年5月

I. 学校法人の概要

1. 法人沿革

栃木県小山市大行寺 1117

学校法人白鷗大学

理事長 上岡 羊子

大正	4年	4月	1日	上岡長四郎、足利裁縫女学校設立
昭和	2年	2月	10日	財団法人足利高等家政女学校となる
	10年	4月	1日	栃木県足利高等家政女学校と改称
	22年	4月	1日	学制改革により改編、足利家政中学校と改称
	23年	6月	3日	足利家政専門学校創設
	26年	2月	6日	学校法人足利学園を設立
	27年	4月	1日	足利家政高等学校(女子普通、商業、家政)を設置
	29年	7月	26日	足利家政中学校・高等学校・専門学校の名称を足利学園中学校・足利学園高等学校・足利学園女子専門学校と改称
	31年	4月	5日	足利学園附属くるみ幼稚園開園
	35年	4月	1日	高等学校の学則を変更し、家庭科・商業科は女子のみ、普通科は男女共学とする
	36年	4月	1日	英才教育を目標とした少人数制の中学校を設置
	37年	4月	1日	足利学園高等学校に工業化学科(男女共学)を設置
	40年	4月	1日	足利学園高等学校に自動車科(男女共学)を設置
	42年	4月	1日	埼玉県越谷市に越谷くるみ幼稚園開園
	43年	4月	1日	足利学園高等学校普通部・商業部・工業部の3部とも全面共学となる
	44年	4月	1日	足利学園女子専門学校、同幼稚園を学校法人上岡学園に移管、学校法人足利学園は高等学校(全日制)と中学校の2校に変更
	46年	4月	1日	足利学園高等学校に建築科を設置
	49年	4月	1日	栃木県小山市に白鷗女子短期大学(英語科・幼児教育科)を設置
	51年	4月	1日	白鷗女子短期大学幼児教育科第二部を設置
	55年	4月	1日	白鷗女子短期大学に経営科を設置、また白鷗女子短期大学附属幼稚園を設置
	56年	4月	1日	足利学園高等学校に音楽科を設置
	57年	4月	1日	白鷗女子短期大学に経営科・幼児教育科の専攻科を設置
	59年	4月	1日	足利学園高等学校に英語科を設置(富田キャンパス竣工)
	61年	4月	1日	栃木県小山市に白鷗大学(経営学部)を設置
平成	元年	4月	1日	足利学園高等学校に設備工業科を設置
	2年	6月	12日	学校法人名を足利学園から白鷗大学に名称変更
	3年	3月	31日	足利学園高等学校の工業化学科を廃科
	4年	4月	1日	白鷗大学に法学部を設置
	6年	4月	1日	足利学園高等学校・同中学校の名称を足利学園から白鷗大学に変更

平成	6年10月	1日	学校法人白鷗大学の事務所所在地を足利市から小山市に移転
	8年4月	1日	白鷗女子短期大学、同附属幼稚園の名称を白鷗大学女子短期大学部、同附属幼稚園に変更
	9年3月31日		白鷗大学女子短期大学部専攻科（経営）、白鷗大学足利高等学校商業科・家政科を廃科
	11年4月	1日	白鷗大学大学院経営学研究科修士課程、法学研究科修士課程を設置
	13年4月	1日	白鷗大学に経営学部ビジネスコミュニケーション学科を設置
	14年3月31日		白鷗大学女子短期大学部の英語科を廃科
	16年3月31日		白鷗大学女子短期大学部専攻科（幼児教育専攻）を廃科
	16年4月	1日	白鷗大学女子短期大学部附属幼稚園を白鷗大学はくおう幼稚園に名称変更 白鷗大学東キャンパス竣工 白鷗大学大学院法務研究科（法科大学院）を設置 白鷗大学法学部の一部を東キャンパスに移転 白鷗大学に発達科学部発達科学科を設置
	17年3月31日		白鷗大学女子短期大学部の経営科・幼児教育科を廃科
	18年3月31日		白鷗大学足利高等学校の設備工業科・建築科を廃科 白鷗大学女子短期大学部の幼児教育科第二部を廃科 白鷗大学女子短期大学部を廃止
	19年4月	1日	白鷗大学発達科学部を教育学部に名称変更 白鷗大学教育学部に英語教育専攻、心理学専攻を設置 白鷗大学経営学部経営学科に経営専攻、ビジネスコミュニケーション専攻を設置

2. 設置する学校・学部・学科（2009年5月1日現在）

学校法人名	設置する学校名	学 部	そ の 他
(認可年月日)	(認可年月日)	(学 科)	
財団法人足利高等 家政女学校 (昭和2.2.10)	白鷗大学 (昭和60.12.25)	経営学部	発達科学部から教育学部へ 学部名変更 平成19. 4. 1
		法学部	
		教育学部	
		経営学研究科	
		法学研究科	
学校法人足利学園 (昭和26. 2. 6)	白鷗大学足利高等学校 (昭和26. 2.6)	法務研究科	
		普通科	足利学園高等学校から校名変更 平成 6. 4. 1
		自動車科	
		音楽科	
		英語科	
学校法人名を足利 学園から白鷗大学 に名称変更 (平成 2. 6.12)	白鷗大学足利中学校 (昭和35.12. 8)		足利学園中学校から校名変更 平成 6. 4. 1
	白鷗大学はくおう幼稚園 (昭和51. 2.27)		白鷗女子短期大学附属幼稚園 から園名変更 平成 8. 4. 1
			白鷗大学女子短期大学部附属 幼稚園から園名変更 平成16. 4. 1

※ 白鷗女子短期大学(昭和49.4.1)設置
 白鷗大学女子短期大学部(平成8.4.1)名称変更
 白鷗大学女子短期大学部(平成18.3.31)廃止

3. 入学定員・学生生徒数

学校名				入学者数	1学年	2学年	3学年	4学年	合計	
白鷗大学	学部	経営学部	経営学科	501	501 (400)	442 (400)	390 (400)	406 (350)	1,739 (1,550)	
			BC学科	-	- ※	- ※	- ※	96 (100)	96 (100)	
		法学部	法律学科	343	344 (270)	263 (270)	254 (270)	313 (300)	1,174 (1,110)	
			教育学部	発達科学科	471	472 (360)	451 (360)	392 (360)	307 (260)	1,622 (1,340)
		合計		1,315	1,317 (1,030)	1,156 (1,030)	1,036 (1,030)	1,122 (1,010)	4,631 (4,100)	
		大学院	経営学研究科		6	6 (20)	7 (20)			13 (40)
	法学研究科		7	7 (10)	1 (10)			8 (20)		
	法務研究科		16	20 (30)	31 (30)	23 (30)		74 (90)		
	合計		29	33 (60)	39 (60)	23 (30)		95 (150)		
	白鷗大学足利高等学校			普通科	616	616 (910)	525 (910)	613 (910)		1,754 (2,730)
				自動車科	36	37 (90)	52 (90)	55 (90)		144 (270)
				音楽科	8	8 (40)	17 (40)	18 (40)		43 (120)
英語科				19	19 (40)	33 (40)	34 (40)		86 (120)	
合計				679	680 (1,080)	627 (1,080)	720 (1,080)		2,027 (3,240)	
白鷗大学足利中学校					87 (90)	94 (90)	97 (90)		278 (270)	
白鷗大学はくおう幼稚園				23	23 (40)	46 (50)	35 (50)		104 (140)	
総合計				2,046	2,140 (2,300)	1,962 (2,310)	1,911 (2,280)	1,122 (1,010)	7,135 (7,900)	

※ 学部学科の上段は、5月1日現在の学生生徒数、下段()は各学年の入学定員。

※ 大学経営学部BC学科は、平成19年度より募集停止し、入学定員を経営学部経営学科ビジネスコミュニケーション専攻および教育学部発達科学科へ振替。

Ⅱ. 財務の概要（平成20年度決算の概要）

1. 資金収支計算書

資金収支計算書は、一年間の収入・支出ごとの資金の流れの総額を表したものであり、企業会計における「キャッシュフロー計算書」に近似したものです。資金収支の総額は131億1,994万円であり、平成21年度への繰越支払資金は23億9,654万円となっております。

収入の部				(単位:円)
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	
学生生徒等納付金収入	5,570,868,200	5,558,477,450	12,390,750	
手数料収入	152,735,000	156,931,470	△ 4,196,470	
寄付金収入	54,590,000	58,415,656	△ 3,825,656	
補助金収入	1,187,960,000	1,209,051,634	△ 21,091,634	
国庫補助金収入	432,000,000	433,591,000	△ 1,591,000	
地方公共団体補助金収入	754,560,000	772,898,634	△ 18,338,634	
資産運用収入	459,870,000	465,988,483	△ 6,118,483	有価証券の償還による収入です。
資産売却収入	603,023,000	603,053,021	△ 30,021	
事業収入	20,280,000	29,730,349	△ 9,450,349	返済した借入金の一部借換えと第三体育館建設資金として、短期及び長期借入をしています。
雑収入	64,308,000	88,327,851	△ 24,019,851	
借入金等収入	1,000,000,000	1,000,000,000	0	
前受金収入	1,257,361,480	1,351,146,480	△ 93,785,000	
その他の収入	390,805,552	469,339,975	△ 78,534,423	
資金収入調整勘定(注)	△ 1,306,879,480	△ 1,358,153,069	51,273,589	21年度の入学者増により予算を上回りました。
前年度繰越支払資金	3,567,134,849	3,567,134,849	0	
収入の部合計	13,022,056,601	13,199,444,149	△ 177,387,548	

支出の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人件費支出	3,728,645,069	3,679,730,494	48,914,575
教育研究経費支出	1,988,916,391	1,944,719,004	44,197,387
管理経費支出	655,113,410	644,696,072	10,417,338
借入金等利息支出	53,057,000	53,015,307	41,693
借入金等返済支出	1,160,820,000	1,160,820,000	0
施設関係支出	812,445,169	798,401,703	14,043,466
設備関係支出	175,871,129	166,608,557	9,262,572
資産運用支出	2,055,568,830	2,055,568,830	0
その他の支出	539,048,710	567,496,295	△ 28,447,585
予備費	(102,306,168)	-	10,693,832
資金支出調整勘定(注)	△ 194,718,964	△ 268,153,836	73,434,872
次年度繰越支払資金	2,036,596,025	2,396,541,723	△ 359,945,698
支出の部合計	13,022,056,601	13,199,444,149	△ 177,387,548

(注) 資金収入調整勘定及び資金支出調整勘定について

学校法人会計における資金収支計算の目的は、当該会計年度の諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容当該会計年度における支払資金の収入及び支出とそのでん末を明らかにすることとされています。そのため収入・支出ともに調整勘定が設けられています。なお、資金収入調整勘定には期末未収入金及び前期末前受金、資金支出調整勘定には期末未払金及び前期末前払金を計上しています。

2. 消費収支計算書

消費収支計算書は、経営の状況について表したものであり、企業会計における「損益計算書」に近似したものです。平成20年度の消費収支差額は8億5,224万円の支出超過となりました。

収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
学生生徒等納付金	5,570,868,200	5,558,477,450	12,390,750
手数料	152,735,000	156,931,470	△ 4,196,470
寄付金	58,190,000	63,153,745	△ 4,963,745
補助金	1,187,960,000	1,209,051,634	△ 21,091,634
国庫補助金	432,000,000	433,591,000	△ 1,591,000
地方公共団体補助金	755,960,000	775,460,634	△ 19,500,634
資産運用収入	459,870,000	465,988,483	△ 6,118,483
資産売却差額	0	29,999	△ 29,999
事業収入	20,280,000	29,222,628	△ 8,942,628
雑収入	64,308,000	88,327,851	△ 24,019,851
帰属収入合計	7,514,211,200	7,571,183,260	△ 56,972,060
基本金組入額	△ 939,300,000	△ 922,332,703	△ 16,967,297
消費収入の部合計	6,574,911,200	6,648,850,557	△ 73,939,357

一般寄付金のほか現物寄付金を含むため、資金収支計算書と異なります。

大学は経常費一般補助金2億8,942万円、特別補助金1億4,402万円でした。

固定資産の取得による第1号基本金への組入額です。

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人件費	3,749,945,069	3,698,911,654	51,033,415
教育研究経費	2,664,495,622	2,620,298,235	44,197,387
管理経費	784,073,410	767,053,926	17,019,484
借入金等利息	53,057,000	53,015,307	41,693
資産処分差額	185,646,800	361,713,713	△ 176,066,913
徴収不能額	500,000	96,699	403,301
予備費	(93,275,901)	-	19,724,099
消費支出の部合計	7,457,442,000	7,501,089,534	△ 43,647,534
当年度消費収入超過額	△ 882,530,800	△ 852,238,977	△ 30,291,823
前年度繰越消費収入超過額	1,517,267,124	1,517,267,124	
翌年度繰越消費収入超過額	634,736,324	665,028,147	

減価償却費を含んでいるため資金収支計算書と異なります。

金融資産の評価替えによる評価損です。

基本金組入前においては、消費収入超過額が7,009万円となります。

3. 貸借対照表

貸借対照表は、学校法人の期末における資産と負債・基本金・消費収支差額の状況を表示して、財政状態を表しています。資産総額から負債総額を差し引いた「正味財産」は前年度より7,009万円増加し303億6,641万円となりました。

(単位:円)			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
資産の部			
固定資産	30,914,494,185	30,247,634,195	666,859,990
有形固定資産	21,555,370,641	21,387,700,830	167,669,811
土地	5,288,826,765	5,222,028,415	66,798,350
建築物	13,380,315,784	13,775,671,680	△ 395,355,896
構築物	362,046,938	358,373,609	3,673,329
教育研究用機器備品	826,499,337	924,110,742	△ 97,611,405
その他の機器備品	175,914,955	157,830,947	18,084,008
図書	963,954,264	927,026,935	36,927,329
車輦	37,083,598	22,658,502	14,425,096
建設仮勘定	520,729,000	0	520,729,000
その他の固定資産	9,359,123,544	8,859,933,365	499,190,179
借地権	291,394,657	291,394,657	0
退職給与引当特定資産	560,000,000	560,000,000	0
減価償却引当特定資産	2,000,000,000	1,500,000,000	500,000,000
有価証券	6,303,937,500	6,303,937,500	0
その他	203,791,387	204,601,208	△ 809,821
流動資産	4,314,255,233	4,984,907,613	△ 670,652,380
現金預金	2,396,541,723	3,567,134,849	△ 1,170,593,126
有価証券	1,688,397,664	1,092,531,295	595,866,369
その他	229,315,846	325,241,469	△ 95,925,623
資産の部合計	35,228,749,418	35,232,541,808	△ 3,792,390
負債の部			
固定負債	2,472,114,682	2,076,253,522	395,861,160
長期借入金	1,883,280,000	1,506,600,000	376,680,000
退職給与引当金	588,834,682	569,653,522	19,181,160
流動負債	2,390,222,914	2,859,970,190	△ 469,747,276
短期借入金	623,320,000	1,160,820,000	△ 537,500,000
前受金	1,351,146,480	1,251,231,480	99,915,000
その他	415,756,434	447,918,710	△ 32,162,276
負債の部合計	4,862,337,596	4,936,223,712	△ 73,886,116
基本金の部			
第1号基本金	29,211,383,675	28,289,050,972	922,332,703
第4号基本金	490,000,000	490,000,000	0
基本金の部合計	29,701,383,675	28,779,050,972	922,332,703
消費収支差額の部			
翌年度繰越消費収入超過額	665,028,147	1,517,267,124	△ 852,238,977
消費収支差額の部合計	665,028,147	1,517,267,124	△ 852,238,977
負債の部 基本金の部及び消費収支差額の部合計	35,228,749,418	35,232,541,808	△ 3,792,390

土地と図書以外の有形固定資産については、減価償却累計額を控除して表示しています。

大学第三体育館建設による増加です。(平成21年11月竣工予定)

将来の校舎改築等に備えるためのもので債券を購入しています。

大学第三体育館建設資金の一部借入を行い、平成21年度返済予定額を短期借入金へ振替えています。

固定資産の維持取得に係わる基本金(校地、校舎、機器備品、図書などのうち自己資金で取得した固定資産の価額)で

必要な運転資金維持に係わる基本金です。

財 産 目 録

平成21年3月31日現在

I 資産総額	35,228,749,418 円
内 基本財産	21,855,102,527 円
運用財産	13,373,646,891 円
II 負債総額	4,862,337,596 円
III 正味財産	30,366,411,822 円

(単位：円)

区 分	金 額
資産額	
一. 基本財産	21,855,102,527
1. 土地（借地権を含む）	203,685.76 m ² 5,580,221,422
2. 建物（建設仮勘定を含む）	107,714 m ² 13,901,044,784
3. 構築物	362,046,938
4. 図書	236,882 冊 963,954,264
5. 教具・校具・備品	43,003 点 1,002,414,292
6. その他	45,420,827
二. 運用財産	13,373,646,891
1. 預金・現金	2,396,541,723
2. 積立金	109,958,400
3. 退職給与引当特定資産	560,000,000
4. 減価償却引当特定資産	2,000,000,000
5. 有価証券	7,992,335,164
6. その他	314,811,604
資 産 総 額	35,228,749,418
負債額	
1. 固定負債	2,472,114,682
(1) 長期借入金	1,883,280,000
(2) 退職給与引当金	588,834,682
2. 流動負債	2,390,222,914
(1) 短期借入金	623,320,000
(2) 前受金	1,351,146,480
(3) 未払金	206,934,872
(4) その他	208,821,562
負 債 総 額	4,862,337,596
正味財産（資産総額－負債総額）	30,366,411,822

監 査 報 告 書

学校法人 白鷗大学

理事長 上 岡 羊 子 殿

私たち監事は、学校法人白鷗大学の監事として、私立学校法第37条第3項、および学校法人寄附行為第7条に基づいて同法人の平成20年度（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）における業務執行および財産の状況について監査を行いました。協議の上、その結果につき本監査報告書を作成し、下記のとおり報告いたします。

1. 監査方法の概要

各監事は、理事会及びその他の重要な会議に出席するほか、理事等から事業の報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、主要な関係部署において業務および財産の状況を調査いたしました。

また、会計監査人（岸 信夫）から随時監査に関する報告を求め、さらに計算書類及び付属明細書につき慎重に検討を加えました。

2. 監査の結果

(1) 平成20年度の計算書類（資金収支報告書、消費収支報告書、貸借対照表ならびに付属明細表）は、学校法人会計基準（昭和46年文部省令第18号）に準拠しており、学校法人白鷗大学の平成21年3月31日現在の財政状態および同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。

(2) 学校法人の業務執行状況に関する不正の行為または法令もしくは寄附行為に違反する事実のないことを確認いたしました。

平成21年 5月22日

学校法人 白 鷗 大 学

監事 上 田 章

印

監事 葛 西 邦 造

印

監事 片 倉 隆 史

印